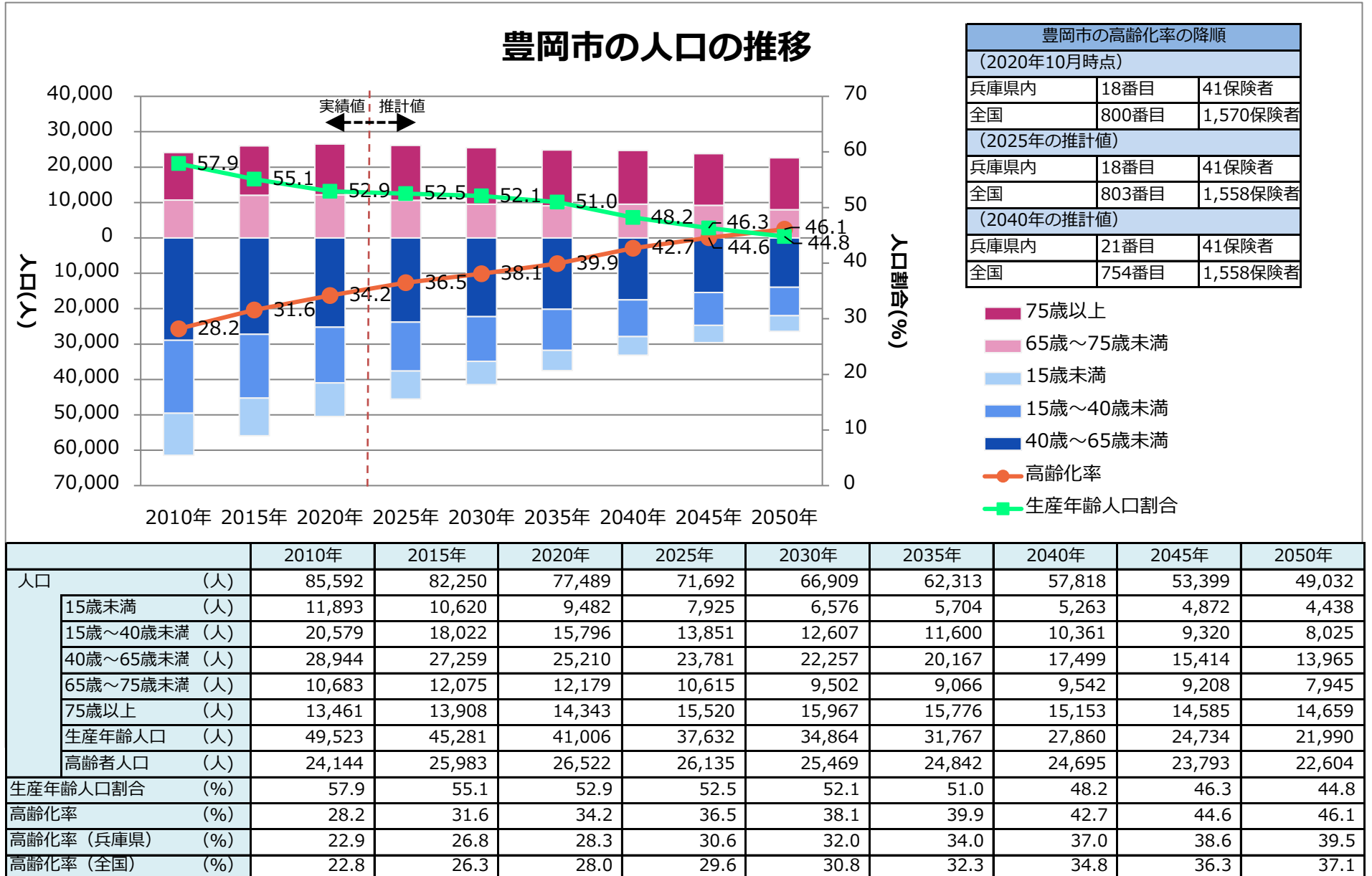


協議事項

ア 豊岡市の人口、認定者数、介護給付費、保険料の推移について

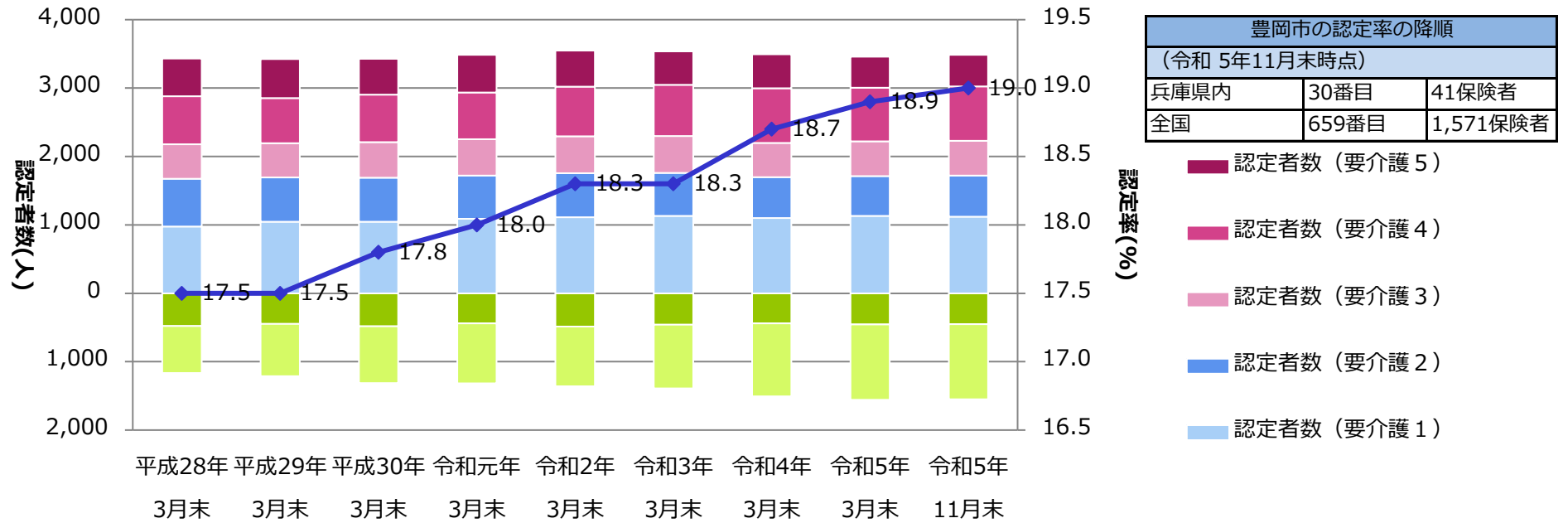


(出典) 2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」

2025年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

※地域包括ケア「見える化」システムから引用した資料であり、老人福祉計画・第8期介護保険事業計画に記載している数値とは異なります。

## 豊岡市の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移

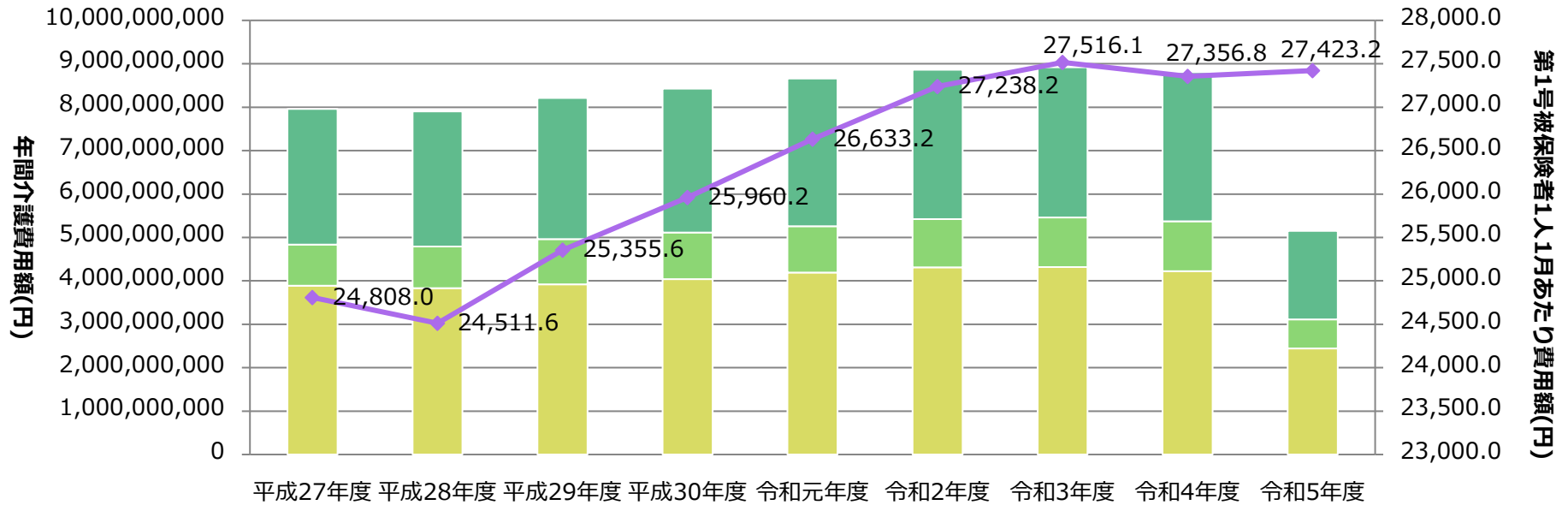


	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	令和元年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和5年 11月末
認定者数 (人)	4,597	4,634	4,741	4,800	4,907	4,926	4,997	5,019	5,037
認定者数（要支援 1） (人)	689	763	832	875	876	929	1,066	1,102	1,101
認定者数（要支援 2） (人)	477	449	481	441	485	461	439	457	450
認定者数（要介護 1） (人)	977	1,047	1,047	1,089	1,112	1,132	1,101	1,133	1,120
認定者数（要介護 2） (人)	699	646	642	633	642	626	595	579	600
認定者数（要介護 3） (人)	502	502	522	532	542	542	502	509	508
認定者数（要介護 4） (人)	704	660	692	680	726	748	799	783	797
認定者数（要介護 5） (人)	549	567	525	550	524	488	495	456	461
認定率 (%)	17.5	17.5	17.8	18.0	18.3	18.3	18.7	18.9	19.0
認定率（兵庫県） (%)	18.9	19.1	19.1	19.6	19.9	20.1	20.4	20.8	21.2
認定率（全国） (%)	17.9	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.0	19.3

(出典) 平成27年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和4年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和5年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

※地域包括ケア「見える化」システムから引用

## 豊岡市の介護費用額の推移



豊岡市の第1号被保険者1人1月あたりの費用額の降順 (令和5年9月末時点)		
兵庫県内	11番目	41保険者
全国	555番目	1,571保険者

■ 費用額 (施設サービス) (R5/2月 サービス提供分まで)  
■ 費用額 (居住系サービス) (R5/9月 サービス提供分まで)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (R5/2月サービス提供分まで)	令和5年度 (R5/9月サービス提供分まで)
費用額 (円)	7,962,711,301	7,903,068,425	8,213,326,821	8,426,675,171	8,659,616,710	8,865,935,816	8,920,925,458	8,803,292,137	5,151,455,439
費用額 (在宅サービス) (円)	3,885,883,887	3,829,819,179	3,919,348,669	4,039,847,691	4,190,335,930	4,311,307,950	4,318,284,901	4,222,552,156	2,445,486,763
費用額 (居住系サービス) (円)	952,452,106	962,452,776	1,042,415,467	1,075,087,694	1,071,096,436	1,111,319,069	1,111,319,069	1,143,561,051	664,634,711
費用額 (施設サービス) (円)	3,124,375,308	3,110,796,470	3,251,562,685	3,311,739,786	3,398,184,344	3,443,308,797	3,459,079,506	3,431,453,379	2,041,333,965
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (円)	24,808.0	24,511.6	25,355.6	25,960.2	26,633.2	27,238.2	27,516.1	27,356.8	27,423.2
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (兵庫県) (円)	22,432.8	22,752.6	22,945.9	22,937.4	23,692.9	24,222.4	24,906.8	25,443.9	26,313.5
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (全国) (円)	22,926.6	22,966.8	23,238.3	23,498.7	24,105.9	24,567.0	25,136.9	25,476.6	26,246.5

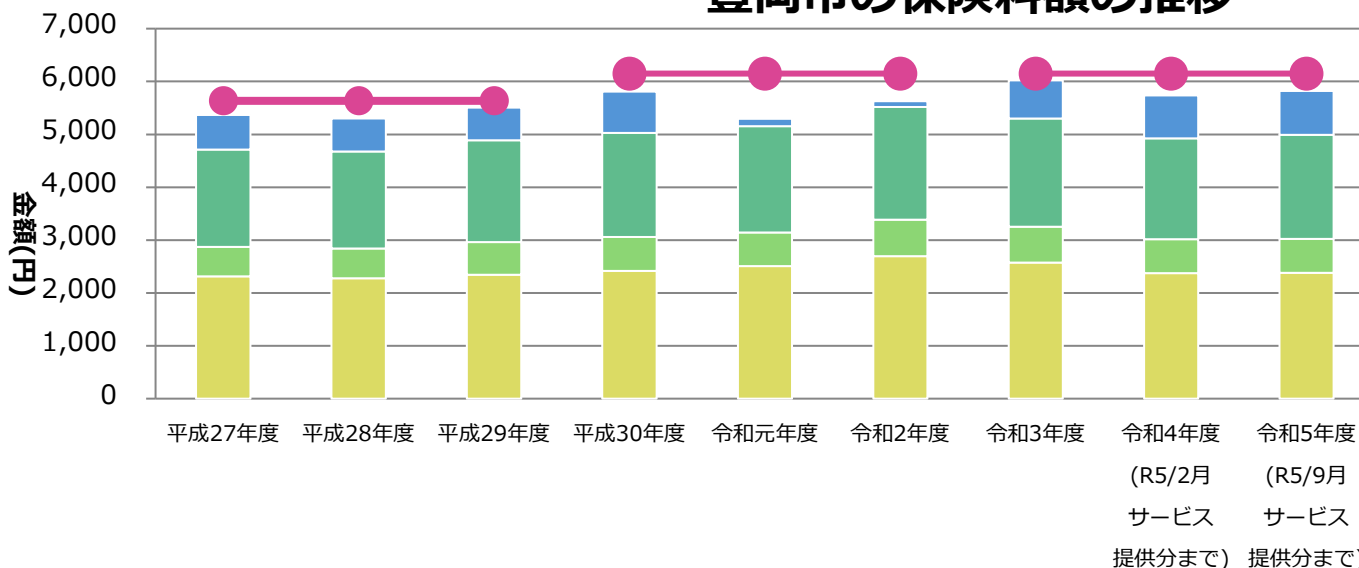
(出典) 【費用額】平成27年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和4年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計、令和5年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計

(※補足給付は費用額に含まれていない)

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告(年報)」(または直近月までの月報累計)における費用額を「介護保険事業状況報告(月報)」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

※地域包括ケア「見える化」システムから引用

# 豊岡市の保険料額の推移



豊岡市の必要保険料額の降順		
(令和5年9月末時点)		
兵庫県内	25番目	41保険者
全国	796番目	1,571保険者

- 必要保険料額 (その他)
- 必要保険料額 (施設サービス)
- 必要保険料額 (居住系サービス)
- 必要保険料額 (在宅サービス)
- 保険料基準額

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (R5/2月サービス提供分まで)	令和5年度 (R5/9月サービス提供分まで)
必要保険料額 (合計) (円)	5,365	5,298	5,508	5,810	5,294	5,627	6,018	5,737	5,818
必要保険料額 (在宅サービス) (円)	2,312	2,278	2,343	2,419	2,506	2,696	2,577	2,375	2,382
必要保険料額 (居住系サービス) (円)	560	565	617	638	635	689	674	639	640
必要保険料額 (施設サービス) (円)	1,842	1,834	1,930	1,968	2,014	2,135	2,047	1,913	1,970
必要保険料額 (その他) (円)	651	621	618	785	139	107	720	810	826
保険料基準額 (円)	5,634	5,634	5,634	6,150	6,150	6,150	6,150	6,150	6,150
保険料基準額 (兵庫県) (円)	5,375	5,375	5,375	5,895	5,895	5,895	6,001	6,001	6,001
保険料基準額 (全国) (円)	5,405	5,405	5,405	5,784	5,784	5,784	6,014	6,014	6,014

(出典) 【必要保険料額】平成27年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和4年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の1、2か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値、令和5年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

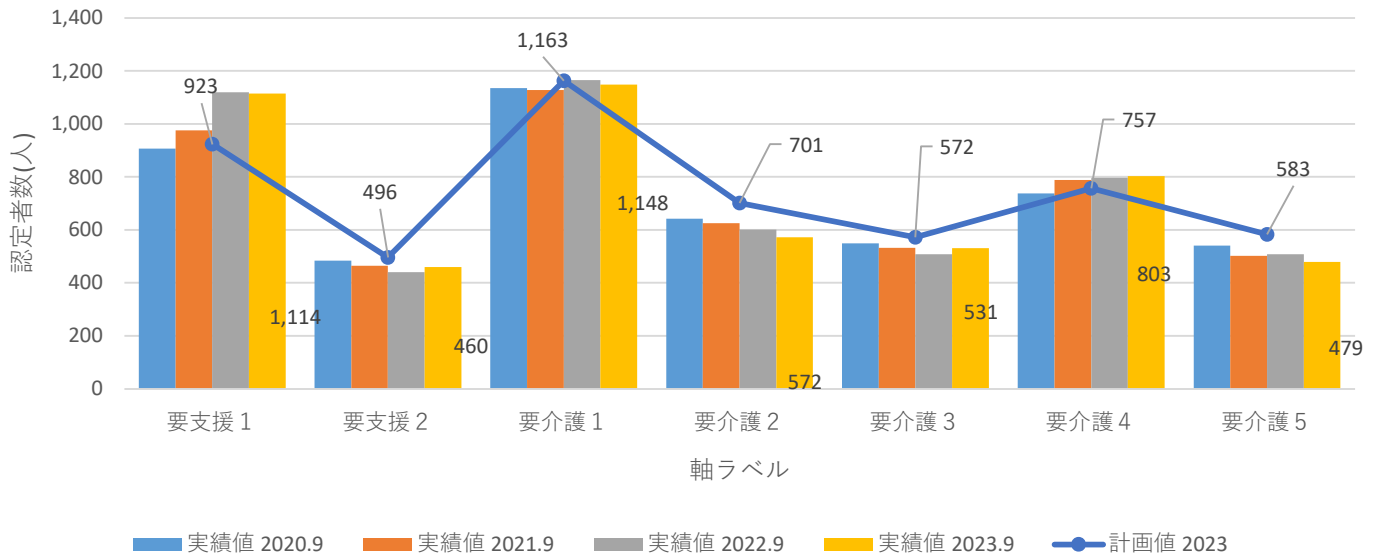
【保険料基準額】介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

※地域包括ケア「見える化」システムから引用した資料であり、全国分の保険料基準額等、一部の項目については、国が公表している数値とは差異があります。

【国が公表している内容 (令和3年5月14日公表資料より)】

- ・国の介護保険料額 (月額・加重平均) は 6,014円 (第7期は5,869円) (↓ 認定率は令和2年12月末時点)
- ・全国の保険料最低額 月額 3,300円 (北海道・音威子府村 要介護認定率 8.9%)
- (群馬県・草津市 " 16.1%)
- " 最高額 月額 9,800円 (東京都・青ヶ島村 " 13.9%) ※豊岡市 546番目 (1,571保険者中)
- ・県内の保険料最低額 月額 5,000円 (稲美町 要介護認定率 15.1%)
- " 最高額 月額 6,950円 (養父市 " 22.1%) ※豊岡市 13番目 (41保険者中)

### 認定者数の推移と計画値との比較



(単位：人)

	実績値				計画値	計画値と実績値の差	実績値の増減
	2020.9	2021.9	2022.9	2023.9			
要支援 1	907	975	1,119	1,114	923	191	207
要支援 2	484	465	440	460	496	△ 36	△ 24
要支援合計	1,391	1,440	1,559	1,574	1,419	155	183
要介護 1	1,135	1,128	1,165	1,148	1,163	△ 15	13
要介護 2	642	625	601	572	701	△ 129	△ 70
要介護 3	549	532	508	531	572	△ 41	△ 18
要介護 4	738	788	796	803	757	46	65
要介護 5	541	502	508	479	583	△ 104	△ 62
要介護合計	3,605	3,575	3,578	3,533	3,776	△ 243	△ 72
合計	4,996	5,015	5,137	5,107	5,195	△ 88	111
前年度比人数	111	19	122	△ 30	—	—	—

要支援 1 の認定者数について、計画ではほぼ横ばいと推計していましたが、計画値より大きく増加しています。

理由としては、2021年度から介護予防・生活支援サービスのみの利用についても、介護認定が必要な方は介護認定申請を案内するようにしたためと考えられます。

## イ 介護予防・生活支援体制の整備について

高齢者がその有する能力に応じて可能な限り自立した生活を送ることができるように、生活支援・介護予防サービスの充実・強化を図ります。

### (概要)

- 1 専門職による介護予防・生活支援サービスの提供
- 2 NPOや社会福祉法人等の団体と地域住民等が連携・協働するなど、多様な主体が提供する家事援助等の生活支援サービスや集いの場の提供
- 3 生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置を通じた互助活動、民間サービス等を含む多様な生活支援に資する資源の発掘・創出

### (推進状況及び計画値)

#### 1 専門職による介護予防・生活支援サービスの提供

	2023年度 計画値	指定事業所数		延利用者数		実利用者数	
		2023年 1月末	2024年 1月末	2023年 4～1月末	2024年 4～1月末	2023年 1月末	2024年 1月末
予防給付基準 訪問介護事業	373 (人/月)	23事業所	22事業所	3,101人	3,130人	316人	312人
予防給付基準 通所介護事業	727 (人/月)	36事業所	35事業所	6,942人	6,482人	649人	640人

#### 2 NPOや社会福祉法人等の団体と地域住民等とが連携・協働するなど多様な主体が提供する家事援助等の生活支援サービスや集いの場の提供

	2023年度 計画値		実施地区数		延利用者数		実利用者数	
	拠点 整備数	実利用者数	2023年 1月末	2024年 1月末	2023年 4～1月末	2024年 4～1月末	2023年 1月末	2024年 1月末
支え合い 生活支援サービス事業	15地区	145人	11地区	11地区	1,166人	1,151人	109人	110人
支え合い 通所介護事業	19地区	215人	13地区	13地区	1,063人	1,151人	90人	100人

#### 3 生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置を通じた互助活動、民間サービス等を含む多様な生活支援に資する資源の発掘・創出

##### (1) 生活支援コーディネーターの配置及び活動状況

委託先	豊岡市社会福祉協議会【2015(H27)年度～】
配置人数	6人
活動状況	住民主体による地域課題の解決が図れるように、地域コミュニティ組織や行政区等の協議の場において助言を行うなど、地域における課題解決のための協議の場の設定を支援した。企業・団体等とも協働し、プラットフォームの構築を進め、地域課題の解決に努めた。

##### (2) 協議体

設置カ所数	2023年1月末現在	2024年1月末現在
	25カ所	25カ所

## (3) 資源の発掘・創出

(協議の場等から発展した地区の取組み)

【2024年1月末現在】

地区	主な取組み内容
豊岡	サロン、玄さん元気教室、防災・福祉啓発活動、福祉座談会（カタツムリの会）・研修会
八条	サロン、出張型サロン、福祉施設との連携、福祉連絡会、緊急連絡カード作成
田鶴野	サロン、福祉連絡会・研修会、福祉活動の啓発
三江	サロン、民生委員会、研修会
五荘	サロン、福祉連絡会・研修会
新田	情報交換会・研修会、福祉啓発活動
中筋	カフェ、福祉会議、見守りマップ、福祉啓発チラシ作成・啓発、地区内医療・福祉関係者の意見交換会
港	サロン、見守り標語作成、研修会、港地区福祉連絡会
奈佐	カフェ、福祉連絡会・研修会、移動販売調整
神美	カフェ、福祉研修会、サロン世話役交流会
城崎	カフェ、研修会、県立大学との連携（防災）、高齢者の見守り事業
竹野	カフェ、玄さん元気教室、見守りマップ、みんなの情報交換会
中竹野	カフェ、ふれあい居酒屋、福祉学習、ふれあいマーケット・訪問販売、買い物ツアー（福祉車両）
竹野南	カフェ、玄さん元気教室、イナカーウォーキング、わいわい朝市、支え合い通所、支え合い生活支援
国府	福祉研修会、情報交換会、多世代交流
八代	カフェ、八代オクラ活動
日高	健康づくり講座、一人暮らし高齢者の見守り、防災講座
三方	カフェ・ワークショップ、福祉研修、福祉施設との連携
清滝	カフェ、福祉研修会、一人暮らし高齢者交流会、防災ワークショップ
西気	カフェ、福祉研修会、神鍋大根プロジェクト、見守り訪問活動
弘道	カフェ、多世代交流、防災研修会
菅谷	カフェ、玄さん元気教室、福祉研修会、ふれあい広場（多世代交流）、独居老人見守り支援、移動販売調整
福住	カフェ、福祉研修会、独居老人見守り支援
寺坂	カフェ、福祉研修会、移動販売調整
小坂	カフェ、多世代交流会、防災研修、サロン世話役交流会、防災ボランティアグループ
小野	カフェ、多世代交流、移動販売調整
資母	サロン、出張相談窓口、玄さん元気教室、まごのて活動、救急医療情報キット啓発、地区通信発行、一人暮らし高齢者の集い、友愛訪問、福祉連絡会、買い物支援・買い物ツアー（福祉車両）
合橋	サロン、出張型サロン、玄さん元気教室、一人暮らし高齢者の集い、まごのて活動・買い物ツアー、友愛訪問、福祉連絡会
高橋	サロン、一人暮らし高齢者の集い、緊急連絡先カード、福祉連絡会、防災研修

## (評価)

支え合い事業においては、新たに事業を開始した地区もありましたが、第8期期間中に計画値通りの整備とはなりませんでした。

生活支援体制整備事業については、生活支援コーディネーターを中心に地域コミュニティ組織関係者や地区住民との関係づくりを進め、住民の主体的な活動の支援ができました。また、企業等と連携し、買物困難者等への支援活動の展開を図ることができました。

引き続き、地区住民等の地域課題・生活支援ニーズを把握しながら、必要な社会資源の創出に努め、関係機関と連携し住民の主体的な活動を支援します。

## ウ 認知症総合支援事業（認知症あんしん大作戦）の推進について

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けられるよう支援体制の充実を図ります。

### (概要)

認知症の人やその家族の視点を重視して取り組みます。

### (推進状況)

#### 1 普及啓発・本人発信支援

	認知症サポーター 養成講座	認知症サポーター フォローアップ講座	認知症キャラバン メイト連絡会	身近な場における 認知症理解の 普及・啓発
実施回数	22回 (2024年2月末現在)	1回 (2023年11月13日)	1回 (2024年3月予定)	6回 (2024年2月末現在)
参加人数	554人	4人		95人

#### 2 予防

	認知症予防講座
実施回数	7回 (2023年12月末現在)
参加人数	192人

#### 3 早期発見・早期対応

	認知症に関する 相談件数 (2023年12月末現在)	認知症疾患医療センタ ー等との連携件数 (2024年2月末現在)	認知症初期集中支援 チーム対応件数 (2024年2月末現在)
件数	893件	3件	3件



#### 4 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

	認知症事例支援相談会 (2023年7月13日、2024年2月1日)	認知症家族介護教室 (2023年9月25日、11月21日)
実施回数	2回	2回
相談件数	6件	46人

	認知症カフェ・つどい (2024年2月末現在)
開設個所数	9カ所

#### 5 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援

	若年性認知症の人と家族のつどい (2024年2月末現在)
実施回数	11回
参加人数	178人

	事前登録者数 (死亡者除く) (2024年2月末現在)
認知症高齢者等見守り・SOS ネットワーク	116人

#### (評価)

認知症カフェや若年性認知症の人と家族のつどいは、当事者や家族が日ごろの思いや悩みを気軽に話せる場のひとつになっています。

2021年度に認知症への正しい理解の普及啓発のためDVD「認知症とともに」を作成し、サロンや老人会等、身近な場である地域において普及啓発を行いました。アンケート結果では、視聴された方のうち7割は「認知症について理解できた」と回答されています。

## エ 高齢者福祉 3 事業について

高齢者等の孤立の防止、社会参加の促進及び閉じこもりによる心身機能の低下を防ぐことを目的とし、高齢者等が引き続き住み慣れた地域で生活を続けられるよう支援体制の充実を図ります。

### (概要)

- 1 一人暮らし高齢者等安心・見守り活動奨励金  
一人暮らし高齢者等への定期的な見守り活動を行う行政区に対し、奨励金を交付。
- 2 玄さん元気教室奨励金  
玄さん元気教室の実施行政区等に対し、奨励金を交付。
- 3 ふれあいいきいきサロン補助金  
7年目以降も継続してサロン活動を行う行政区や地域コミュニティ組織が行うサロン活動に対し、社会福祉協議会を通じて補助金を交付。

### (推進状況【2024年2月末現在】)

- 1 一人暮らし高齢者等安心・見守り活動奨励金 (単位：区)

	対象区数	実施区数		比較増減
		2022年度	2023年度	
豊岡	123	117	111	△6
城崎	31	18	18	0
竹野	42	34	33	△1
日高	70	65	62	△3
出石	51	48	47	△1
但東	42	40	40	0
合計	359	322	311	△11

- 2 玄さん元気教室奨励金 (単位：団体)

	2022年度		2023年度		比較増減	
	実施団体数	奨励金交付数	実施団体数	奨励金交付数	実施団体数	奨励金交付数
豊岡	67	61	67	62	0	1
城崎	8	7	7	5	△1	△2
竹野	22	17	22	17	0	0
日高	54	48	54	51	0	3
出石	36	34	34	33	△2	△1
但東	31	26	28	25	△3	△1
合計	218	193	212	193	△6	0

### 3 ふれあいいいききサロン補助金

#### 【行政区サロン】

(単位：区)

	対象区数	2022年度		2023年度		比較増減	
		実施区数	補助金 対象区数	実施区数	補助金 対象区数	実施区数	補助金 対象区数
豊岡	123	97	47	96	54	△1	7
城崎	31	18	12	17	11	△1	△1
竹野	42	26	18	27	19	1	1
日高	70	51	46	54	51	3	5
出石	51	41	25	40	25	△1	0
但東	42	32	19	31	20	△1	1
合計	359	265	167	265	180	0	13

※補助区分：1～6年目は、豊岡市社会福祉協議会交付

7年目以降は、豊岡市社会福祉協議会を通じて、市が補助金交付

#### 【コミュニティサロン】

(単位：コミュニティ)

	対象数	2022年度		2023年度		比較増減	
		実施数	補助金 対象数	実施数	補助金 対象数	実施数	補助金 対象数
豊岡	10	9	9	9	9	0	0
城崎	1	1	1	1	1	0	0
竹野	3	3	3	3	3	0	0
日高	6	4	4	3	3	0	△1
出石	6	4	4	6	6	2	2
但東	3	3	3	3	3	0	0
合計	29	24	24	25	25	2	1

#### (評価)

「玄さん元気教室」「ふれあいいいききサロン」においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛・中止をしていた団体もありましたが、5類に移行してからは、徐々に活動が再開されています。

サロンにおいては、参加者の固定化や担い手の高齢化、会場までの移動手段等の課題もあり、サロン運営に向けた支援がこれまで以上に必要となっています。

地区単位でのサロン世話役の交流会の実施やサロン通信等において、サロンの運営支援を行っていますが、引き続き地域の課題を把握し、活動支援を進めていきます。

## オ 家族介護用品支給事業について

国の地域支援事業として交付金を受け実施している「家族介護用品支給事業」については、2015年4月からの第6期介護保険事業計画において、「原則、任意事業の対象外とした上で、2014年度に介護用品支給事業を実施していた市町村に限り、例外的な激変緩和措置として当分の間実施して差し支えない」取扱いとし、これまで交付金対象とされてきました。

令和5年12月、第9期介護保険事業計画期間中（2024～2027年度）においても、近年の物価高騰等にも配慮する観点から、介護用品支給事業の廃止・縮小方針は継続しつつ、第9期期間において市町村特別給付及び保健福祉事業等への移行を含めた計画的な事業の廃止・縮小に向けた取組を行うことを要件にこれまでと同様に例外的な激変緩和措置を継続することが示されました。

### （概要）

在宅で「要介護4」以上、または「要介護3」と認定された高齢者で要介護認定における認定調査票の「排尿」又は「排便」の項目において、「介助」又は「見守り等」に該当する高齢者を在宅で介護されている市民税非課税世帯の家族に対し、紙おむつや尿取りパッド等の介護用品と引き換え可能な介護用品引換券（6,000円/月）を交付。

### （推進状況）

#### （1）介護度別の利用状況等

（2024年1月末現在）

年 度	介護度別実利用者数（人）		支給額（円）
2023	要介護3	29	3,563,499
	要介護4	57	
	要介護5	28	
	合 計	114	

### （評価）

在宅で重度の高齢者を介護されている家族の経済的負担の軽減に一定の役割を果たしています。国の実施要綱に基づき、第9期計画においても本事業は継続します。

## カ 地域包括ケアシステムについて

### (概要)

地域包括ケアシステムとは、「重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組み」のことであり、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に構築およびさらなる深化・推進を目指しています。

第8期計画では地域ケア会議における個別事例の検討において行う課題分析やケアマネジメント支援の積み重ねを通じて、地域に共通する課題や有効な支援策を明らかにし、地域に不足する資源の開発や高齢者の自立支援に必要な施策の展開を図ります。

### (推進状況)

地域包括ケアシステムの実現に向けた手法である地域ケア会議の開催を通じて、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に進めます。

今年度は、地域課題整理型地域ケア会議で協議した日常生活圏域ごとの課題について、豊岡市全体としての課題等を検討する場合は地域ケア推進会議を設置し協議することとしました。現在は「身寄りなし検討部会」「移動販売への支援部会」を設置し協議を進めています。

#### 1 自立支援型 地域ケア会議

- (1) 内 容 自立支援に向けたケアプランの検討
- (2) 参 集 者 地域包括支援センター、ケアマネ、理学療法士、生活支援コーディネーター、豊岡市各振興局、高年介護課等
- (3) 開催頻度 月1回程度

#### 2 個別ケア型 地域ケア会議

- (1) 内 容 高齢者の生活の質の向上のため、課題解決を検討
- (2) 参 集 者 地域包括支援センター、ケアマネ、関係機関等
- (3) 開催頻度 随時

#### 3 地域課題整理型 地域ケア会議

- (1) 内 容 自立支援型や個別ケア型の事例から抽出された課題を整理分析し、対応策を検討
- (2) 参 集 者 地域包括支援センター、ケアマネ、理学療法士、生活支援コーディネーター、豊岡市各振興局、高年介護課等
- (3) 開催頻度 年2回程度

#### 4 地域ケア推進会議

- (1) 内 容 日常生活圏域ごとの課題を基に市全体の課題や方針案を検討
- (2) 参 集 者 地域包括支援センター、社会福祉協議会、理学療法士、豊岡市、関係機関等
- (3) 開催頻度 随時

## キ 施設等整備について

- (1) 市が指定等を規制できる施設・サービス (単位：人)

	第8期計画定員数	第8期末定員数見込	比較増減
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	234	225	△9
地域密着型特定施設入居者生活介護	20	20	0
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	87	87	0

- (2) 県が指定等を規制できる施設・サービス（市も間接的に設置を規制可） (単位：人)

	第8期計画定員数	第8期末定員数見込	比較増減
介護老人福祉施設	680	680	0
養護老人ホーム	108	108	0
介護老人保健施設	232	232	0
特定施設入居者生活介護 （ケアハウス、サービス付き高齢者向け住宅定員数のうち特定施設入居者生活介護定員数）	224	190	△34
混合型	224	190	△34
介護専用型	0	0	0

- (3) 市も県も基本的には指定等を規制できない施設・サービス (単位：人)

	第8期計画定員数	第8期末定員数見込	比較増減
短期入所生活介護	162	162	0
通所介護			
地域密着型通所介護			
認知症対応型通所介護			
定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
小規模多機能型居宅介護	174	145	△29
看護小規模多機能型居宅介護	58	29	△29
夜間対応型訪問介護			
ケアハウス（軽費老人ホーム）	158	110	△48
サービス付き高齢者向け住宅 ※戸数	312	258	△54
有料老人ホーム ※戸数	81	81	0

## ク 介護事業所の状況について

### 主な介護事業所・施設数

(単位：箇所)

種 別	2023年 3月1日	2024年 3月1日	増 減	備 考
(1) 養護老人ホーム	2	2	0	
(2) 特別養護老人ホーム	10	10	0	
(3) 介護老人保健施設	2	2	0	
(4) 短期入所生活介護施設	14	14	0	
(5) デイサービスセンター	34	33	△1	減少 豊岡市社協 豊岡西デイサービスセンター
(6) 認知症対応型デイサービスセンター	5	5	0	
(7) 小規模多機能型居宅介護事業所	5	5	0	
(8) 看護小規模多機能型居宅介護事業所	1	1	0	
(9) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1	3	2	増加 介護看護あんしんサポートセンター豊岡げんき
(10) 認知症高齢者グループホーム	14	14	0	
(11) 軽費老人ホーム(ケアハウス)	5	5	0	
(12) サービス付き高齢者向け住宅	7	7	0	
(13) 有料老人ホーム	3	3	0	
(14) 訪問介護事業所	21	20	△1	減少 ヘルパーステーションおーる
(15) 訪問看護事業所	10	13	3	増加 訪問看護ステーションつなぐ アクト訪問看護リハビリセンター 訪問看護センター and More
(16) 居宅介護支援事業所	29	27	△2	減少 豊岡市社会福祉協議会豊岡ケアプランセンター ケアプランセンター四季の里

## ア 介護人材確保・定着の支援事業

(現在、議会で審議中のため確定ではありません)

### 1 事業目的(趣旨)

介護資格取得のための研修費用を助成することにより、介護職員の確保・定着を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内容

##### ア 対象者

豊岡市に住所を有し市内介護事業所に勤務する正規職員を対象に、介護資格取得のための研修費用のテキスト代、受講料、交通費、宿泊費等の費用に対し、1人当たり10万円を上限に助成する。

##### イ 対象となる研修

- (ア) 介護職員初任者研修
- (イ) 介護福祉士資格取得のための費用
- (ウ) 介護支援専門員・主任介護支援専門員資格取得のための費用

#### (2) 事業期間

2024年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 2024年度予算

#### (1) 予算額

1,500千円

#### (2) 内容

##### ア 介護職員初任者研修

5人分×10万円＝50万円

##### イ 介護福祉士実務者研修等

5人分×10万円＝50万円

##### ウ 介護支援専門員・主任介護支援専門員実務者研修等

5人分×10万円＝50万円



## イ 施設等整備計画について

施設・サービス名称	施設整備の考え方	定員数（人）		
		2024年度	2025年度	2026年度
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム・県指定）680人、 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模な特別養護老人ホーム・市指定）87人	制度改正により、入所者は原則要介護3以上となったため、介護が必要な方が入所しやすくなった。要介護1・2であっても、やむを得ない事情等により特例入所の要件に該当する場合は、入所判定委員会において決定される。 なお、ある施設に聞き取りを行ったところ、入所の必要性が高い方については概ね1年程度、早い方で6ヶ月程度の待機期間で入所できている。 また、市内の入所待機者数は横ばい（約150名）で推移しているため、新規の施設整備は行わない。	767	767	767
特定施設入居者生活介護 （県指定）190人、 地域密着型特定施設入居者生活介護（市指定）20人	有料老人ホーム、ケアハウス等は、特定施設入居者生活介護の指定を受けることで特別養護老人ホームへの入所を希望されている軽度者の受け入れ施設として期待できる。 しかし、第7期中の公募で応募があった事業者は施設を開設しておらず、第8期中の公募では応募者がなかった。事業者の参入が見込まれないことから第9期中の整備は行わない。	210	210	210
小規模多機能型居宅介護 （市指定）	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、通いを中心に、訪問や泊りの機能をもった「小規模多機能型居宅介護」の整備計画を位置付ける。  事業者アンケートで豊岡圏域に1事業所（サテライト事業所含む）の整備希望があったことから、2024年度に1事業所の整備を見込んでいるが、対象は市全域として公募を行う。 ・1箇所整備 登録定員 18人（2024～）  また、第8期で整備できなかった城崎地域及び竹野地域に整備されるよう、城崎・竹野を優先候補地として公募を行う。 ・1箇所整備 登録定員 29人（2026～）	163(18)	163	192(29)
看護小規模多機能型居宅介護 （市指定）	小規模多機能型居宅介護に訪問看護の機能を有した看護小規模多機能型居宅介護については、医療が必要な状態で在宅での生活を希望する利用者にとって必要なサービスである。 しかし、日高地域の既存事業所が定員に達しておらず、第8期中の公募では応募者がなく新規事業者の参入も見込まれないため、第9期中の整備は行わない。	29	29	29
認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護 （市指定）	認知症のある方が、共同生活住居において、能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、認知症対応型共同生活介護の整備計画を位置づけており、市内で14事業所がサービスを提供している。 しかし、第6期以降事業者の参入がなく、事業者アンケートの結果でも参入が見込まれないことから、第9期中の整備は行わない。	225	225	225
合 計		1,394(18)	1,394	1,423(29)

## ウ 介護保険制度の主な改正点

- 1 介護保険サービスを利用したときの利用者負担が変わります** 2024年4月から

介護報酬の改定に伴い、介護保険サービスを利用したときに支払う利用者負担額が変更になります。
- 2 介護保険料が変わります** 2024年4月から

2024年度から3年間の介護保険料が決まりました。基準額は第8期と同額ですが、所得段階・介護保険料基準額に対する割合が一部変更になります。
- 3 介護サービス事業者の経営情報の調査及び分析等** 2024年4月から

2040年を見据えた人口動態等の変化、生産年齢人口の減少と介護現場における人材不足の状況、新興感染症等による介護事業者への経営影響を踏まえた支援、制度の持続可能性などに的確に対応するとともに、物価上昇や災害、新興感染症等に当たり経営影響を踏まえた的確な支援策の検討を行う上で、3年に1度の介護事業経営実態調査を補完する必要があることから、介護サービス事業者の経営情報の収集及びデータベースの整備をし、②収集した情報を国民に分かりやすくなるよう属性等に応じてグルーピングした分析結果を公表する制度が創設されます。
- 4 介護サービス情報公表制度における公表事項の追加** 2024年4月から

すべての介護サービス事業所に対し、都道府県知事への財務諸表の報告が追加されます。また、任意の事項として、一人当たり賃金の公表が追加されます。
- 5 介護予防支援の指定対象の拡大** 2024年4月から

要支援者に行う介護予防支援について、地域包括支援センターに加えて、居宅介護支援事業所（ケアマネ事業所）も市町村からの指定を受けて実施できるようになります。その際、指定を受けたケアマネ事業所は、市町村や地域包括支援センターとも連携を図りながら実施します。
- 6 総合相談支援事業の一部委託** 2024年4月から

地域包括支援センターが行う総合相談支援業務について、その一部をケアマネ事業所等に委託することを可能とする。その際、委託を受けたケアマネ事業所等は、市町村等が示す方針に従って、業務を実施することとする。

介護従事者数

【訪問介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
20	11	159

【訪問入浴介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
2	2	19

【訪問看護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
12	6	69

【通所リハビリテーション】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
2	1	10

【通所介護（地域密着型含む）】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
33	24	251

【認知症対応型通所介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
5	4	23

【短期入所療養介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
2	1	32

【短期入所生活介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
14	9	182

【居宅介護支援】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
28	9	33

【（看護）小規模多機能型居宅介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
6	5	95

【認知症対応型共同生活介護】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
14	8	120

【特定施設入居者生活介護（地域密着型含む）】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
8	7	141

※養護老人ホーム含む

【介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着型含む）】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
10	9	461

【介護老人保健施設】

市内事業所数	回答事業所数	合計従事者数
2	2	135

※特別養護老人ホーム

※「豊岡市第9期介護保険事業計画策定に係る新規事業実施等意向調査及びサービス充足状況等の調査」より

※市内事業所数は回答時点（2023年9月1日）の数字

※合計従事者数は併設事業所と兼務の場合あり

参考【居宅介護支援】

市内事業所数	合計従事者数
27	78

※2024年3月13日時点の数字